

# 新潟県の放課後子ども教室

～地域の教育力を生かした子どもたちの育み～



- 放課後、子どもたちが地域で元気に活動する。その姿はいつの時代も、地域に活気を与えてくれます。しかし、近年、子どもたちを取り巻く環境の変化などにより、かつてはそここで見られた子どもたちが地域で活動する姿が少なくなってきました。
- 今、子どもたちが、多様な活動を通じて、豊かな人間性や社会性を身につけることができるよう、家庭・学校・地域が一体となって、社会総がかりで支援することが求められています。
- 平成 19 年度から始まった放課後子ども教室は、地域の教育力を活かし、子どもたちに放課後等の多様な活動の機会を提供しており、新潟県教育委員会では、県内の各地域で行われている放課後子ども教室の取組みを支援してきました。
- このリーフレットは、放課後子ども教室が果たす役割についての理解を深めるため、そのねらいについてまとめるとともに、放課後子ども教室等によって地域の子どもの地域で育む活動が継続的に取組まれるよう、今後の推進のありかたを示したものです。

新潟県教育委員会  
新潟県地域家庭教育推進協議会

# I 放課後子ども教室の3つのねらい

## 〔ねらい1〕

### 地域の教育力を生かした、子どもたちへの学習・体験・交流等の活動機会の提供

放課後子ども教室は、地域の大人がこれまでの学びの成果を生かして、学習アドバイザーや安全管理員となり、子どもたちの学習・体験・交流等の活動を支援する取組です。

地域の、「昔のおもちゃづくりの達人」や「昔あそびの達人」は地域の貴重な財産です。地域の伝統や文化を、次代を担う子どもたちに伝えるための地域の教育力といえます。



〈学習活動〉



〈体験活動〉

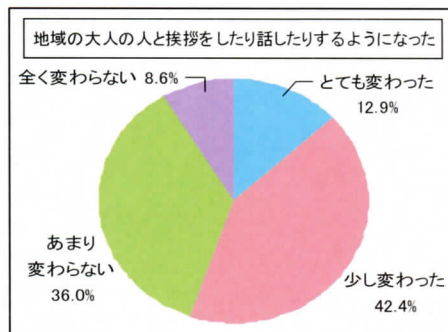
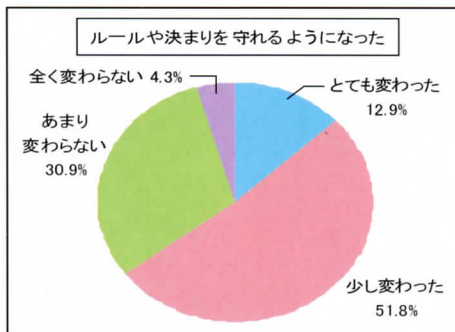
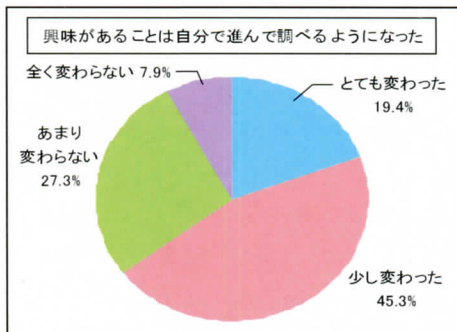


〈交流活動〉

## 〔ねらい2〕

### 子どもたちにとっては社会性や自主性、規範意識を醸成する場

教室では、子ども同士でルールを決めて活動したり、学習や体験、交流活動等で地域の方々との交流を深めたりします。このような異年齢・異世代間の交流や体験をとおして、子どもたちの社会性や自主性、規範意識などが高まり、郷土愛が育まれるなど、教育的な役割を担っています。

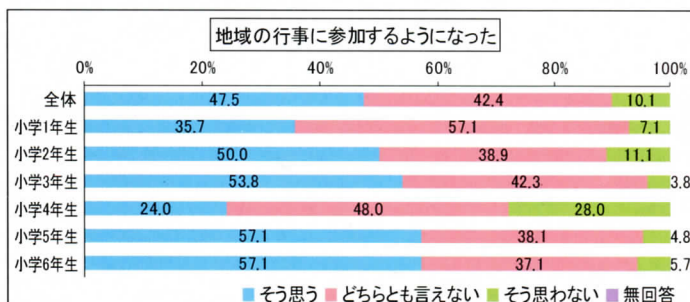
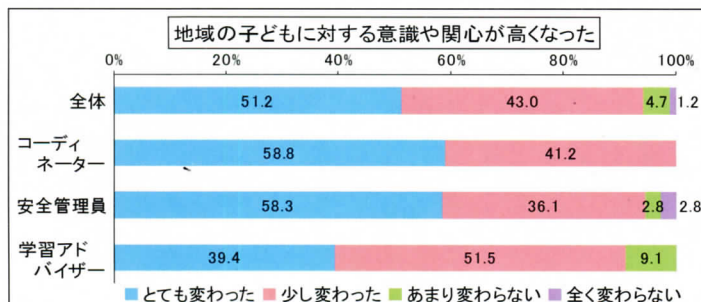


「平成21年度放課後子ども教室推進事業実施状況等の調査」(平成21年10月 新潟県教育庁生涯学習推進課)

## 〔ねらい3〕

### 地域の大人にとっては、学びの成果を生かし、地域の活性化を図る場

教室では、地域の大人がこれまでの学びの成果を生かし、自らの経験や知識を子どもたちに伝えることなどにより、地域の子どものとの交流が図られます。地域の子どものに対する関心が高まり、「地域の子どもは地域で育てる」意識が育まれるとともに、参加した大人が「充足感」や「生きがい」を得る場ともなるなど、地域に活力が生まれます。



「平成21年度放課後子ども教室推進事業実施状況等の調査」(平成21年10月 新潟県教育庁生涯学習推進課)

## II 放課後子ども教室を推進するために

### ◎ 地域に根ざした放課後子ども教室の推進

#### 地域の大人子どもへの願いをカタチにしましょう

子どもたちは地域の未来の担い手です。「子どもたちにこんな若者になって欲しい」「子どもたちに必要な支援は？」等、地域の大人の願いを、放課後子ども教室の活動プログラムの中に盛り込んでみてください。

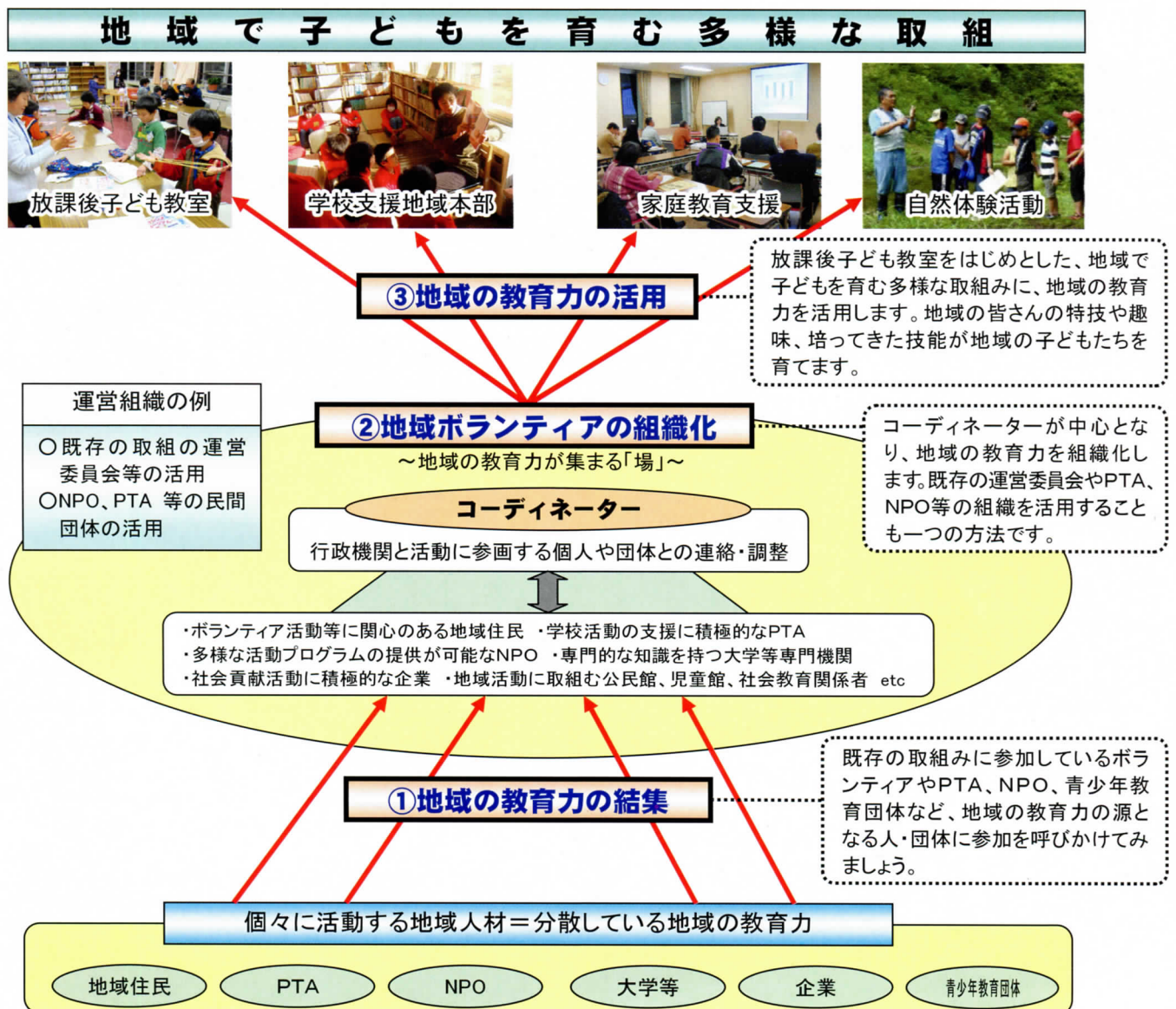
#### 地域の特徴を活かしたオリジナルの放課後子ども教室をつくりましょう

地域には年中行事や慣習があります。これらは、子どもたちに将来受け継いでもらいたい地域の特色です。これら地域の特色を活動プログラムに盛り込むことで、自分たちの地域の子どものための放課後子ども教室の活動ができます。

### ◎ 放課後子ども教室の推進体制の整備～地域の子どもの地域で育てる仕組みづくり～

放課後子ども教室は、「地域の子どもの地域で育てる」仕組みづくりの一つです。地域の教育力となる地域の多様な人材に参加を呼びかけ、それを組織化し、放課後子ども教室をはじめとする多様な取組みに活用していくことが大切です。

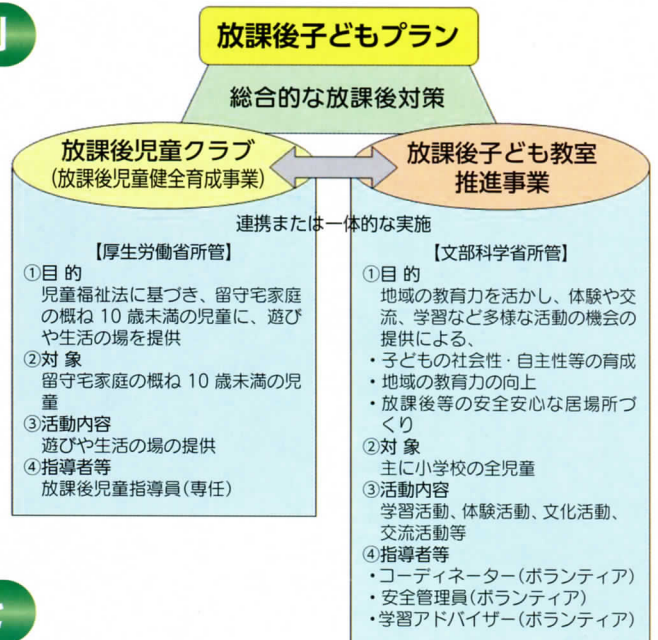
#### 〔地域の子どもの地域で育てる仕組みづくりのイメージ〕



### III 放課後子ども教室の活動と放課後児童クラブとの連携

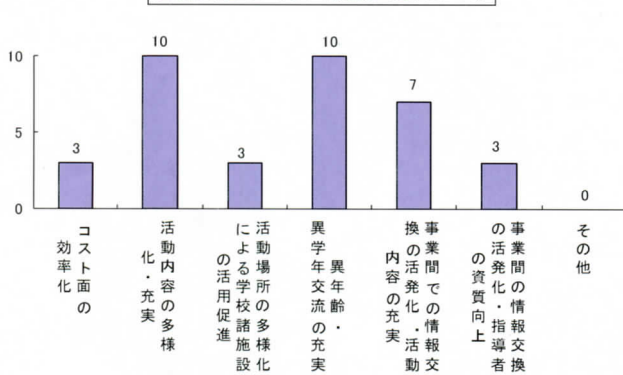
#### 放課後子ども教室と放課後児童クラブの役割

放課後児童クラブは、児童福祉法に基づいた取組として、放課後等の時間帯において、保育が必要な低学年児童の生活や遊びの場を確保することを目的としています。両事業は、「放課後子どもプラン」として、子どもたちの安全安心な居場所を提供するという共通点を持つ一方で、放課後子ども教室は「教育」的役割、放課後児童クラブは「保育」的役割を各々担っています。



#### 放課後児童クラブとの連携で期待できること

連携実施のメリット(複数回答)(n=17)



「平成21年度放課後子ども教室推進事業実施状況等の調査」  
(平成21年10月 新潟県教育庁生涯学習推進課)

放課後児童クラブの登録児童が、放課後子ども教室で実施する体験や学習活動に参加したり、異学年・異年齢児童との交流活動に参加するなど、両事業の連携による相乗効果が期待できます。

同じ施設内や近くの施設で活動しているなど、連携しやすい条件が整っていることが必要です。「できること」「やれること」から取組を進めていきましょう。

#### 放課後児童クラブと連携した取組事例

##### 築地小学校放課後子ども教室(胎内市)



地域連携ホールでの放課後子ども教室の活動



地域連携会議室を活用した放課後児童クラブの専用スペース

校内を地域住民に開放する「地域連携棟」の「地域連携ホール」と「地域連携会議室」を「放課後子ども教室」と「放課後児童クラブ」の専用スペースとしてそれぞれ活用しています。

放課後児童クラブの登録児童が、子ども教室の活動(毎週月曜日)に参加しています。

放課後児童クラブの指導員も、子ども教室の活動を見守っています。

#### 問い合わせ先

新潟県教育庁生涯学習推進課

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1

TEL 025-285-5511(内線3895) 025-280-5617(直通) FAX 025-284-9396

E-mail: ngt500060@pref.niigata.lg.jp URL <http://www.pref.niigata.lg.jp/syogaigakushu/>